

## 4月1日(日) 第52回熊日菊池桜マラソン大会

熊日菊池桜マラソン大会があり、約600人の選手が健脚を競いました。

大会は、ハーフ・10km・5km・3kmの4コース16部門に分かれて行われ、選手たちは桜が満開の菊池地域振興局前をスタートし、市営中央グラウンドのゴールを目指しました。

開会式では、主催者を代表して福村市長が「全員が完走し、楽しい思い出をつくってください」とあいさつ。福岡市から参加した真子雅美さんが「けがのないよう楽しく走ります」と選手宣誓しました。

この大会は、菊池市・熊本日日新聞社・菊池市教育委員会が主催し、菊池市体育指導委員協議会・同市陸上競技協会が主管して、毎年この時期に開かれています。

上位の結果は、次のとおりです。(敬称略)

### ハーフコース

男子40歳未満の部 優勝 斉藤友章、男子40歳以上の部 優勝 河田透、女子の部 優勝 近宗 操

### 10kmコース

男子40歳未満の部 優勝 木貫淳治、男子40歳以上の部 優勝 星本英二、女子の部 優勝 木口潮美



菊池地域振興局前を一齐にスタートする選手たち

### 5kmコース

男子40歳未満の部 優勝 佐藤英昭、男子40歳以上の部 優勝 宮崎祐行、女子40歳未満の部 優勝 福永真由美、女子40歳以上の部 優勝 衛藤美直子、中学生男子の部 優勝 山口 真、中学生女子の部 優勝 中河康代

### 3kmコース

小学生男子の部(1年~3年) 優勝 加藤純平、小学生男子の部(4年~6年) 優勝 渡辺竣介、小学生女子の部(1年~3年) 優勝 茨木美都葉、小学生女子の部(4年~6年) 優勝 加藤みちる

## 4月10日(火) 菊池市内の小学校・中学校で入学式

菊池市内の小学校14校と中学校5校でそれぞれ入学式があり、小学生461人と中学生540人が新たな気持ちで新生活をスタートさせました。

迫水小学校では、午前10時から体育館で入学式がありました。担任の先生から、新入児童10人(男子4人、女子6人)一人ひとりの名前が呼ばれると、元気に「はい」と返事しながら起立していました。

田中真治校長が「①元気なあいさつができるようになること。②先生やお友だちの話をしっかり聞くこと。③自分の身は自分で守ること。この3つの願いを守ってください」と話すと、新入児童たちは校長先生の方をしっかりと見ながら真剣に聞いていました。

また、旭志中学校でも午後2時から体育館で入学式があり、53人(男子29人・女子24人)が入学しました。担任の先生が新入生の名前を呼ぶと、大きな「はい」の返事が式場内に響いていました。

紫垣 徹校長から「『誠実・創造・克己』の校風づくりを在校生の先輩と一緒に頑張ってください。そして、仲間を大切に、健康・安全に気をつけてください」と式辞が述べられ、新入生たちは期待に胸を躍らせながらも、熱心に聞き入っていました。



担任の先生から自分の名前を呼ばれて「はい」と大きな声で返事をしながら起立する迫水小の新入児童たち



緊張した表情で式に参加する旭志中の新入生たち

## 3月21日(春分の日) 第30回くだけ登山マラソン大会

今回で最後となるくだけ登山マラソン大会が、旭志総合支所前をスタート・ゴールにありました。

参加した約430人の選手たちは、3km・6km・12kmのそれぞれのコースに分かれ、快晴の中ですがすがしい汗をかきながら疾走しました。

また、レース後にはJAや地域役員の協力のもと、焼肉や豚汁などが用意され、全力を尽くした選手たちの体を癒しました。

上位の結果は、次のとおりです。(敬称略)

3kmコース 男子優勝 渡辺竣介

女子優勝 村本加奈子

6kmコース 中学生男子優勝 工藤皓平

男子10~30歳代優勝 岩本勝彦

男子40~50歳代優勝 清水郭尋、男子60歳代以上優勝 山川親義、中学生女子優勝 渡邊好美

女子10~30歳代優勝 田中峰子、女子40~50歳代優勝 前田 恵、女子60歳代以上優勝 浜村史子

12kmコース 高校生男子優勝 山下祐貴、男子10~30歳代優勝 前田智政、男子40~50歳代優勝 三木正昭

男子60歳代以上優勝 花田敬三、女子10~30歳代優勝 荒木沙織、女子40~50歳代優勝 本山さゆり

女子60歳代以上優勝 佐藤イツ子



旭志総合支所前を一齐にスタートする選手たち

## 3月25日(日)第30回熊本県 ブラック&ホワイトショウおよび 第6回オール九州ブラック&ホワイトショウ

熊本県家畜市場(大津町)で、熊本県ブラック&ホワイトショウおよび第6回オール九州ブラック&ホワイトショウが開催されました。九州各県から180頭、菊池市からは29頭が出品され、各部に分かれ審査が行われました。

第1部(8カ月以上10カ月未満)で中尾義孝さん、第4部(15カ月以上18カ月未満)では菊池農業高等学校、第12部(5歳以上)では清水大介さんが、それぞれ名誉賞首席を受賞しました。

また、清水大介さんはグランドチャンピオンを、菊池農業高等学校は会長賞を受賞しました。

現在酪農家は、乳価格の低迷、生産調整、飼料の高騰といった三重苦という大変厳しい状況にあります。皆さんの牛乳消費拡大へのご協力をお願いします。



第4部(15カ月以上18カ月未満)名誉賞首席 菊池農業高等学校



第1部(8カ月以上10カ月未満)名誉賞首席 中尾義孝さん



第12部(5歳以上)名誉賞首席 清水大介さん

## 3月31日(土) 菊池市民の森でボランティア植樹

菊池市国営林にある市民の森でボランティア植樹があり、市民など約30人が参加しました。後世の人たちに菊池の自然の恵みを伝えようと、植樹を通じた環境保護活動を行っている地元のグループ「森の会」が毎年取り組んでいるもので、今年が6回目。

参加者たちは、伐採などで何も植わっていない山の斜面に、ヤマモミジやヤマザクラ、ブナなど8種類の広葉樹の苗木260本を植えました。

同会代表の菅 次子さんは「菊池川最上流の住民として環境を大切にしよう」との理念で発足したグループなので、これからもこのような活動を続けていきたいです」と話されました。



1本ずつ丁寧に植樹する会員たち